

案件 1 令和元年度の業務状況について

本院は、北河内二次医療圏における唯一の市立病院として、救急医療や小児二次救急、災害時医療など、公立病院としての役割を担うため、質の高い医療を提供することで、地域への貢献に努めているところです。

一方で、本院が厳しい経営状況に置かれていることに鑑み、令和元年度については、以下の方針のもとで、これまで以上に積極的に経営の健全化に向け、取り組んできました。

また、年度末に発生した新型コロナウイルス感染症では、感染症指定医療機関としての責任を果すべく尽力しています。

1. 令和元年度の経営健全化の取り組みに関する方針及び重点項目について

(1) 取り組み目標

病院経営の健全化には、入院収益の向上が不可欠であることから、**病床利用率 85%の達成**を掲げ、以下3点について、目標数値を掲げ取り組みを進めてまいりました。

1. 地域連携の推進…【目標数値】紹介率 **65%**・逆紹介率 **70%**
【実績値】 紹介率 **53.6%**・逆紹介率 **78.9%**
2. 手術件数…【目標数値】**300件/月** 【実績値】**288件/月**
3. 救急患者の積極的な受入…【目標数値】応需率 **90%**・救急搬送入院率 **45%**
【実績値】 応需率 **88.3%**・救急搬送入院率 **41.4%**



病床利用率の実績値 **78.6%**

(2) 主な取り組みについて

- 消化器センターの本格稼働（H31.4～）
- 外部コンサルタントの活用
- 医師の確保による収益力の向上
- 医療機器等の更新計画の策定

(3) 「市立ひらかた病院改革プラン」の中間検証

「市立ひらかた病院改革プラン」策定から3年を経過することから、経営改善の取り組みの進捗状況などについて実績や状況の変化を踏まえつつ検証を行い、必要に応じて修正を行うなど新たな数値目標を設定し、改善に向けて取り組んでいくこととしました。

【中間検証において数値目標を修正した項目】

- ★ 救急車来院患者数
【目標数値】元年度以降 3,285人⇒5,000人
- ★ 累積欠損金比率（削除）

2. 令和元年度の業務状況（結果）について

項目	算出基礎	令和元年度	平成30年度
病床利用率	$\frac{\text{年延入院患者数 } 94,101 \text{ 人}}{\text{年延病床数 } 119,682 \text{ 床}} \times 100$	78.6 %	78.0 %
一日平均患者数	$\frac{\text{年延入院患者数 } 94,261 \text{ 人}}{\text{診療日数 } 366 \text{ 日}}$	257.5 人	255.1 人
	$\frac{\text{年延外来患者数 } 199,336 \text{ 人}}{\text{診療日数 } 242 \text{ 日}}$	823.7 人	809.3 人
外来入院患者比率	$\frac{\text{年延外来患者数 } 199,336 \text{ 人}}{\text{年延入院患者数 } 94,261 \text{ 人}} \times 100$	211.5 %	212.1 %
救急搬送応需率	$\frac{\text{年延救急搬送応需件数 } 4,614 \text{ 件}}{\text{年延救急搬送依頼件数 } 5,226 \text{ 件}}$	88.3 %	88.7 %
患者一人一日 当たり診療収入	$\frac{\text{入院収益 } 5,451,629,530 \text{ 円}}{\text{年延入院患者数 } 94,261 \text{ 人}}$	57,835 円	56,504 円
	$\frac{\text{外来収益 } 2,447,613,250 \text{ 円}}{\text{年延外来患者数 } 199,336 \text{ 人}}$	12,279 円	11,389 円
	$\frac{\text{入院外来収益 } 7,899,242,780 \text{ 円}}{\text{年延入院外来患者数 } 293,597 \text{ 人}}$	26,905 円	25,844 円
医業収益に対する 医療材料費の割合	$\frac{\text{医療材料費 } 1,651,486,891 \text{ 円}}{\text{医業収益 } 8,601,288,805 \text{ 円}} \times 100$	19.2 %	18.4 %
医業収益に対する 職員給与費の割合	$\frac{\text{職員給与費 } 4,809,609,419 \text{ 円}}{\text{医業収益 } 8,601,288,805 \text{ 円}} \times 100$	55.9 %	57.3 %
総収支比率	$\frac{\text{総収益 } 10,035,291,344 \text{ 円}}{\text{総費用 } 10,065,149,205 \text{ 円}} \times 100$	99.7 %	99.7 %
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益 } 10,031,690,996 \text{ 円}}{\text{経常費用 } 10,065,149,205 \text{ 円}} \times 100$	99.7 %	99.7 %
医業収支比率	$\frac{\text{医業収益 } 8,601,288,805 \text{ 円}}{\text{医業費用 } 9,578,148,794 \text{ 円}} \times 100$	89.8 %	88.2 %

1. 病院事業収益に関する事項

(単位:円)

区 分	令和元年度決算額	平成30年度決算額	前年度に対する増減	備 考
医 業 収 益	8,601,288,805	8,228,637,245	372,651,560	
入 院 収 益	5,451,629,530	5,260,382,648	191,246,882	
外 来 収 益	2,447,613,250	2,249,056,881	198,556,369	
その他医業収益	702,046,025	719,197,716	△ 17,151,691	
医 業 外 収 益	1,430,402,191	1,466,791,659	△ 36,389,468	
受 取 利 息 及 び 配 当 金	35,400	65,181	△ 29,781	
一般会計負担金	762,317,000	239,062,000	523,255,000	
一般会計補助金	0	488,821,000	△ 488,821,000	注1
補 助 金	42,443,980	39,650,000	2,793,980	
長期前受金戻入	443,813,288	528,714,320	△ 84,901,032	
引 当 金 戻 入	0	2,342,822	△ 2,342,822	
その他医業外収益	181,792,523	168,136,336	13,656,187	
特 別 利 益	3,600,348	2,057,690	1,542,658	
過年度損益修正益	2,759,160	2,057,690	701,470	
その他特別利益	841,188	0	841,188	
病院事業収益 計	10,035,291,344	9,697,486,594	337,804,750	

(注1) 基準内の繰入金については、「一般会計補助金」から「一般会計負担金」に科目を変更した。

2. 病院事業費用に関する事項

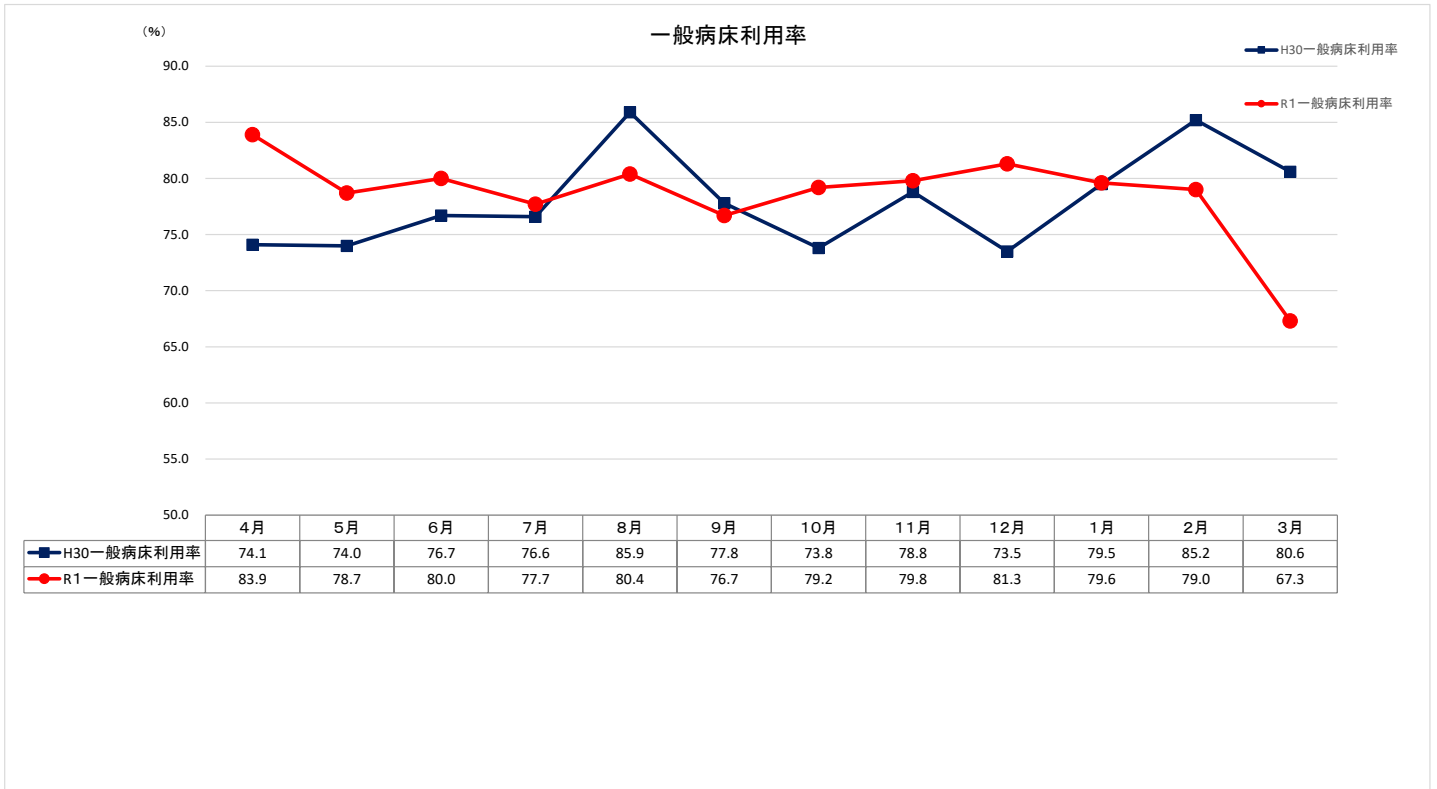
(単位:円)

区 分	令和元年度決算額	平成30年度決算額	前年度に対する増減	備 考
医 業 費 用	9,578,148,794	9,327,151,300	250,997,494	
給 与 費	4,831,066,919	4,737,295,697	93,771,222	
材 料 費	1,658,314,321	1,519,924,640	138,389,681	
経 費	1,822,751,954	1,807,049,165	15,702,789	
減 価 償 却 費	1,173,080,986	1,231,579,417	△ 58,498,431	
資 産 減 耗 費	72,372,311	8,605,436	63,766,875	
研 究 研 修 費	20,562,303	22,696,945	△ 2,134,642	
医 業 外 費 用	487,000,411	396,104,271	90,896,140	
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	120,553,410	123,048,772	△ 2,495,362	
医 師 看 護 師 養 成 費	31,250,000	33,650,902	△ 2,400,902	
雑 損 失	335,197,001	239,404,597	95,792,404	
特 別 損 失	0	4,411,425	△ 4,411,425	
災 害 に よ る 損 失	0	4,389,824	△ 4,389,824	
過 年 度 損 益 修 正 損	0	21,601	△ 21,601	
病 院 事 業 費 用 計	10,065,149,205	9,727,666,996	337,482,209	
当 年 度 純 損 失	29,857,861	30,180,402	▲ 322,541	

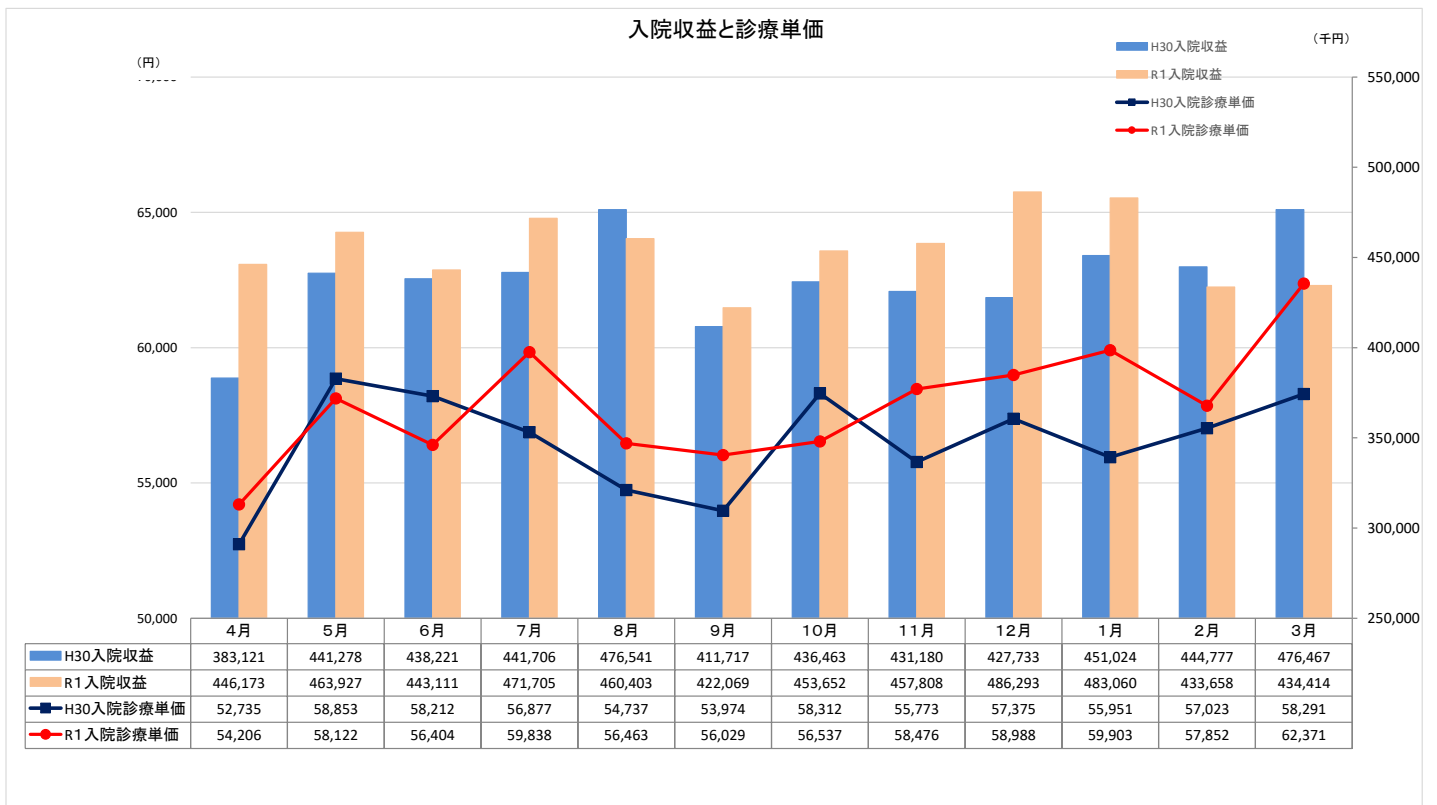
令和元年度の業務状況について

1. 入院関係

(1) 一般病床利用率

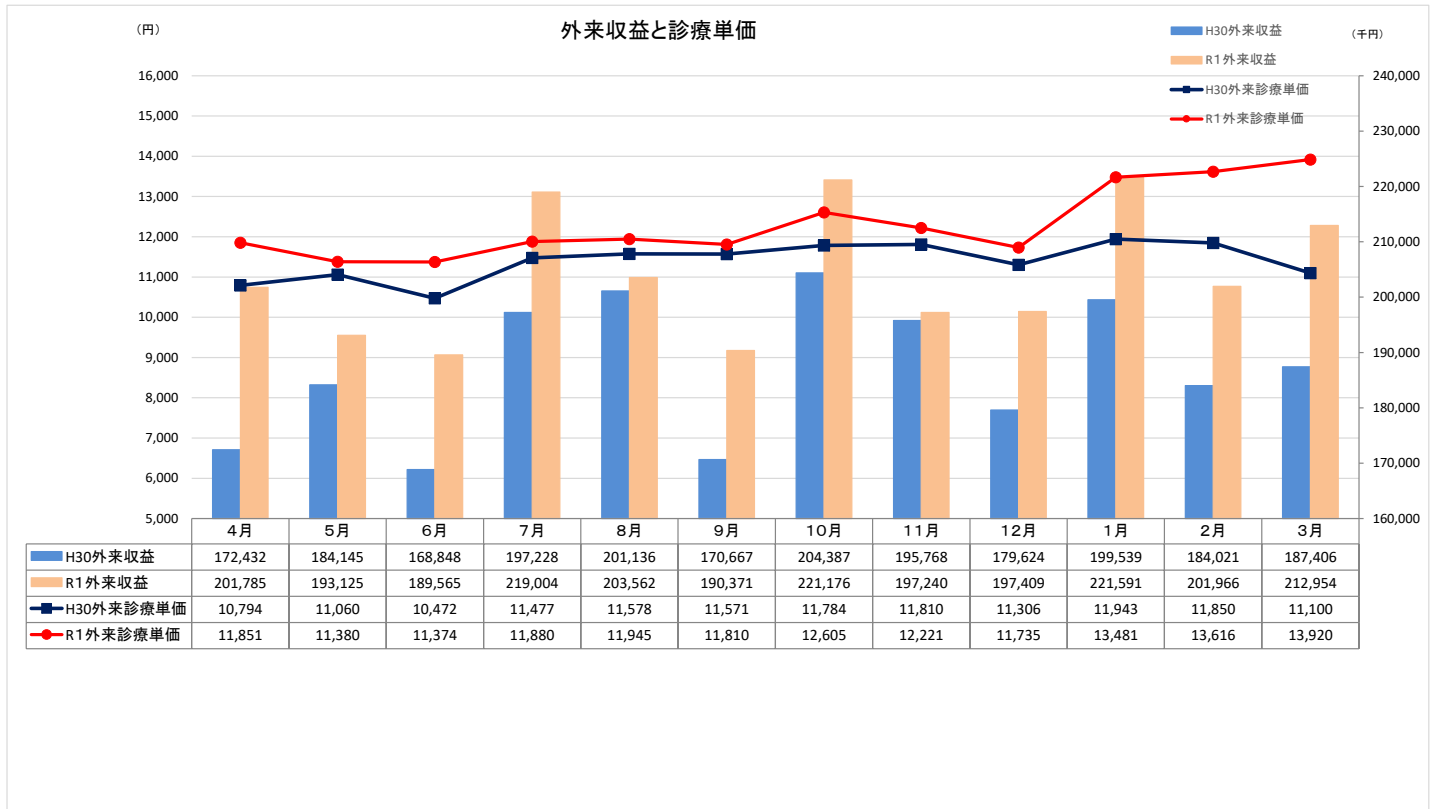


(2) 入院収益と診療単価



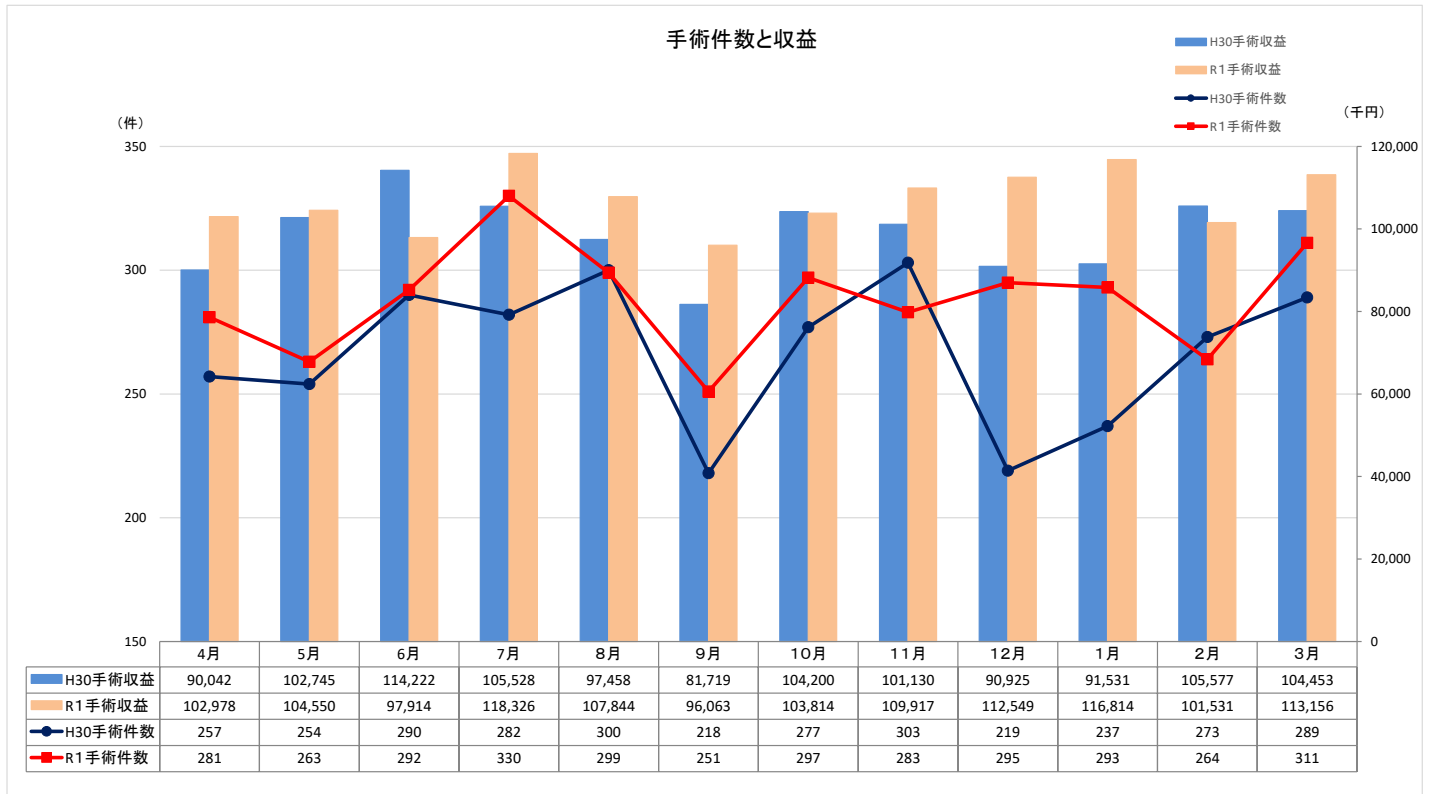
2. 外来関係

(1) 外来収益と診療単価



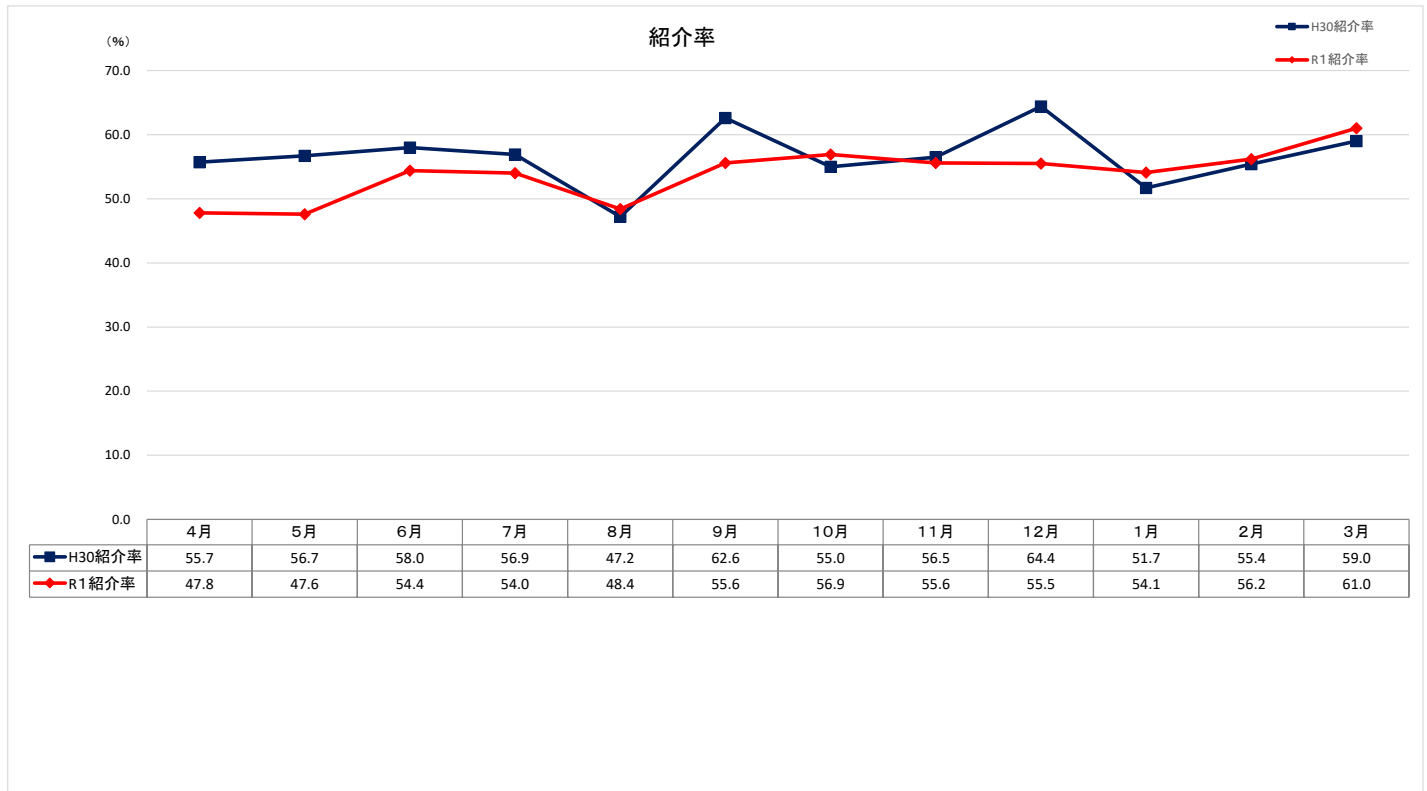
3. 手術件数と収益

(1) 手術件数と収益

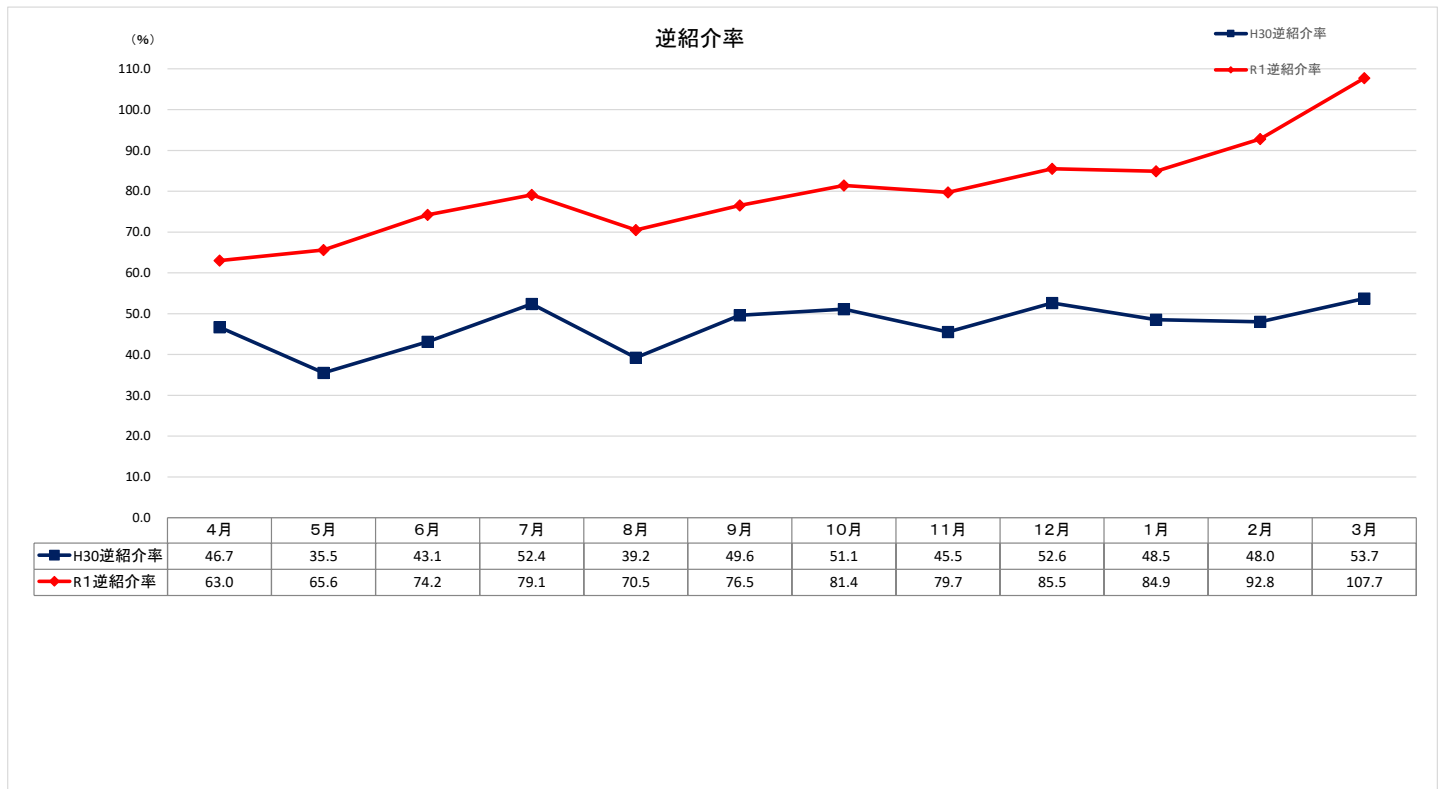


4. 紹介率・逆紹介率

(1) 紹介率

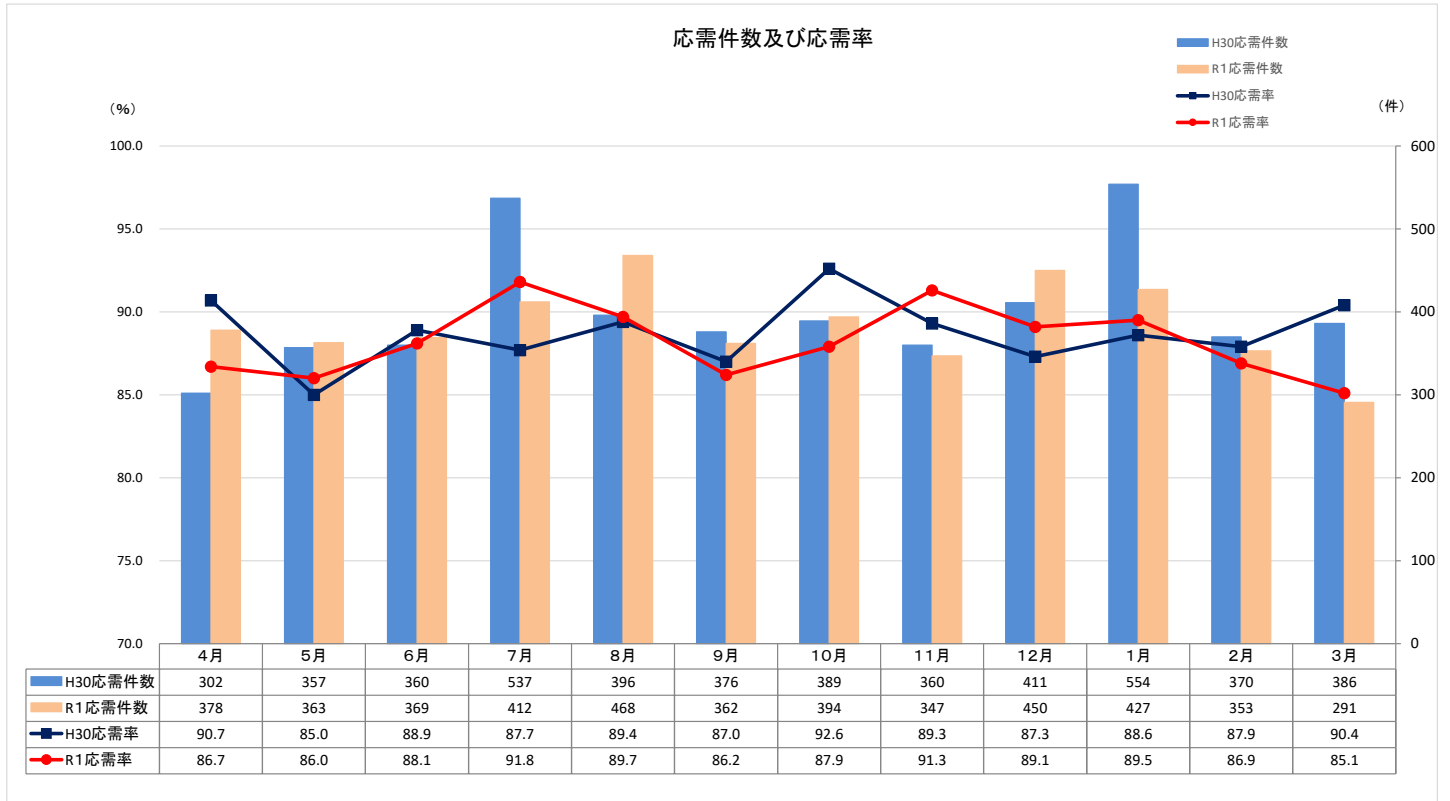


(2) 逆紹介率



5. 救急外来関係

(1) 応需件数及び応需率



(2) 入院件数及び入院率

